

# プロセスアプローチ プロセス（工程・作業）の確立・運用・監視・改善 / 予防



## ☑ プロセスの確立: 6W2H及び5Mの設計

- ・インプット、アウトプット、制約条件及び可使資源を確認、6W2H及び5Mを設計（組立）する。
- ・6W2H: who, when, what, why, where, which, how, how much/many
- ・5M: 人、物、設備、監視・測定及び資金

## ☑ プロセスの運用・監視: 常に、6Sの確保と6W2H及び5Mの変化を監視

- ・6S(節制・躰・整理・清掃・整頓・清潔)が確保された状態を常に維持する。
- ・6W2Hと5Mの変更・変化を監視する。
- ・多くの課題(問題)は、常に6W2H及び5Mの変化点(変更・変化時)で発生する。

## ☑ プロセスの改善: 工程・作業の標準化(可視化と流れ化)

- ・課題(問題)発生時は、プロセスのインプット、アウトプット、制約条件、可使資源及び6W2H・5Mの状態を再確認する。
- ・原因(発生及び流出原因)の究明には、6Sの状態確認、なぜなぜ問答、特性要因図(魚の骨)を活用する。
- ・事象の分析には「QC7つ道具」を活用する。
- ・課題の発生予防には、6Sの確保、6W2H及び5Mの変更を管理し、仕組み、手順及び5Mを改善し、手順書に纏める。

